7 観光施設事業

(1) 事業数及び施設の利用状況

平成26年度における観光施設事業の事業数は4事業5施設で、前年度と同数になっている。

いずれも法非適用企業で、休養宿泊施設1事業(宿泊施設1施設)、その他観光施設3事業(温泉供給1施設、資料館1施設、博物館1施設、その他施設(有料架橋)1施設)となっている。

その他観光施設の利用状況をみると、温泉供給施設の年間延利用戸数は8戸で、前年度と同数になっている。資料館の年間利用人員は1万3,061人で、前年度に比べ2,390人(15.5%)減少し、博物館の年間利用人員は4万2,516人で、前年度に比べ5,042人(13.5%)増加し、その他(架橋)の年間利用人員は14万8,910人で、前年度に比べ9,261人(6.6%)増加している。

		年 度						対前年度比較	
			22	23	24	25	26	b – а	(c/a)
項	目					а	ъ	С	×100(%)
	7日	客 室 数	15	15	15	15	15	О	0.0
		宿 泊 定 員(人)	100	100	100	100	100	0	0.0
		年間延宿泊者数(人) A	8,626	О	О	О	О	0	_
		年間延休憩利用者数 (人) B	199,024	О	О	О	77,307	77,307	皆増
		計 A+B	207,650	О	О	О	77,307	77,307	皆増
	索	路線数	1	1	_				_
		年 間 営 業 日 数	237	О	_	_		_	_
	道	年 間 輸 送 人 員(千人)	27	0					_
		営業日1日当たり輸送人数	113.9	0.0	_	_		_	_
その	温泉	年間延利用戸数(戸)	8	8	8	8	8	0	0.0
他観	資料館	年間利用人員(人)	7,618	4,574	9,841	15,451	13,061	2 ,390	▲15.5
観光 施 設	博物館	年間利用人員(人)	62,300	25,696	37,537	37,474	42,516	5,042	13.5
	その他 (架橋)	年間利用人員(人)	162,330	55,426	109,450	139,649	148,910	9,261	6.6

第1表 利用状況の推移

(2) 経営状況

観光施設事業の収益的収支における総収益は1億44百万円で、前年度に比べ11億74百万円 (89.1%)減少しており、総費用は1億13百万円で、前年度に比べ2億29百万円(67.0%)減少している。この結果、収支差引では31百万円の黒字となり、前年度に比べ9億45百万円 (96.8%)減少している。

資本的収支における収入はなく、支出は17百万円で、前年度に比べ9億66百万円(98.3%)減少している。この結果、収支差引では17百万円の赤字となり、前年度に比べ9億22百万円(98.2%)減少している。

収益的収支と資本的収支を合わせた収支再差引は14百万円の黒字で、これから積立金を差し引き、 前年度からの繰越財源等を調整した実質収支は14百万円の黒字となり、前年度に比べ5百万円 (54.8%)増加している。

なお、収益的収支比率は127.5%で、前年度に比べ27.9ポイント上昇している。

第2表 観光施設事業の収支状況の推移

(単位:百万円、%、人)

										(.	単位:百万日	
年 度											対前年	度比較
						22	23	24	25	26	b - a	(c/a)
項目					_				а	b	С	×100
		総	収	益	А	493	400	475	1,318	144	▲1,174	▲89.1
収	収	営	業 収	益		432	33	60	71	112	41	57.7
		う料	金 収	入		432	32	60	71	110	39	55.5
益		ちそ	\mathcal{O}	他		0	0	0	0	2	2	1,413.9
	入	営業	外収	益		61	368	415	1,247	32	▲1,215	▲ 97.4
的		うち他	会計繰	入金		39	22	92	960	2	▲ 958	▲99.8
		総	費	用	В	437	233	270	342	113	▲229	▲ 67.0
収	支	営	業費	用		414	211	251	323	111	▲212	▲65.6
		うち耳	戦員給-	与 費		125	38	16	12	19	6	50.0
支	出	営業	外費	用		24	22	19	19	2	▲0	▲90.3
		うち	支払乗	1 息		21	20	19	18	1	▲0	▲96.9
	収	支	差引((A-B)	С	56	167	205	976	31	▲945	▲96.8
		資 本	的 収	入	D	21	134	19	44	0	▲ 44	皆減
資	収	地	方	債		0	18	19	0	0	0	_
		他会	計繰り	(金		0	0	0	0	0	0	_
本		工事	負 担	金		0	0	0	0	0	0	_
	入	国 •	県 補 助	力 金		7	0	0	0	0	0	_
的		そ	の	他		14	115	0	44	0	▲ 44	皆減
	支	資 本	: 的 支	出	Е	54	101	92	983	17	▲ 966	▲98.3
収		建設	改 良	費		15	31	22	2	17	15	715.7
	\mathbb{H}	地 方	債 償 遺	量 金	е	39	70	70	981	0	▲981	皆減
支		そ	の	他		0	0	0	0	0	0	_
	収	支	差引((D-E)	F	▲33	34	▲ 73	▲939	▲ 17	922	▲98.2
収	支	再	差引((C+F)	G	23	201	131	37	14	▲23	▲61.9
積		-	<u></u>	金	Н	21	105	220	29	0	▲28	▲98.6
前	前年度からの繰越金 [3	4	96	1	0	▲ 1	▲ 55.9
前	前年度繰上充用金 J					0	0	0	0	0	0	_
形	式	以以	支(G-H	[+[-J)	K	5	100	7	9	14	5	54.8
翌 4	翌年度に繰越すべき財源 L				2	95	0	0	0	0	_	
実	実 質 収 支 (K-L)				3	4	7	9	14	5	54.8	
う	黒			字		3	4	7	9	14	5	54.8
ち	赤			字		0	0	0	0	0	0	_
職		ļ	<u> </u>	数		9	9	2	2	4	2	100.0
収盆	収益的収支比率 A/(B+e)					103.4	132.0	139.5	99.6	127.5	27.9	_